

赤穂市文化賞

種 別	氏 名 (所 属)	功 績 内 容
文 化 賞	萬代 新一郎	日本民謡赤穂塩華会の会主や、赤穂浜鋤き唄保存会の会長を務めたほか、赤穂市文化協会会長・副会長として、長年にわたり市内の文化芸能団体の発展や若い世代への伝承に努めるなど、地域文化の振興発展に寄与されています。

赤穂市文化賞

種 別	氏 名 (所 属)	功 績 内 容
文化振興者賞	玉水 久男	平成20年より現在まで、長年にわたり、写真壇・あすなる副会長として会の発展に努めるとともに、市美術展においても数多くの作品を出品するなど、写真を通じて地域文化の振興発展に寄与されています。
	山村 美知	平成6年より現在まで、長年にわたり赤穂市児童合唱団の指導者、ピアニストとして、音楽を通じた健全な青少年育成及び地域文化の振興発展に寄与されています。
	大西 義高	都山流尺八免許を取得後、都山流尺八楽会兵庫県支部等に属するほか、令和元年より赤穂塩華会副会長として、尺八の指導に努めるなど地域文化の振興発展に寄与されています。

赤穂市文化賞

種 別	氏 名 (所 属)	功 績 内 容
文化振興者賞	有田 タエ子	50年以上の長きにわたり、吟道摂楠流赤穂吟詠会の発展と、後進の指導育成に努めるほか、平成20年からは赤穂吟詠会理事長として、詩吟を通じた地域文化の振興発展に寄与されています。
	木谷 道枝	女・女・女展の会結成当時より、作品展に数多く出品するほか、坂越公民館において、夏休み子ども絵画教室の指導に携わるなど、絵画を通じた地域文化の振興発展に寄与されています。